

2007年9月28日

報道機関各位

阪急阪神ホールディングス株式会社
株式会社 阪急百貨店
東宝株式会社

梅田エリアに特化した新しい情報発信サイト 『うめだポータル』サイトを10月1日より開設

阪急阪神ホールディングスグループ、阪急百貨店グループ、東宝グループからなる阪急阪神東宝グループでは、梅田エリアに特化した新しい情報発信サイト『うめだポータル』サイト (<http://umeda55.jp>) を10月1日より開設いたします。

昨年10月の阪急ホールディングス株式会社と阪神電気鉄道株式会社の経営統合や本年10月の株式会社阪急百貨店と株式会社阪神百貨店の経営統合を契機に、両百貨店の本店はもちろん、梅田エリアにある阪急阪神ホールディングスグループの様々な商業施設・ホテル・旅行代理店・ライブハウス、また東宝グループの映画館などが協力して、今注目が高まっている「梅田」というエリアに特化したサイトを新たに開設するものです。

このサイトは、「明日、梅田で何をしよう?」「今度の日曜日、梅田で何があるかな?」といった梅田をご利用されるお客様の日々のニーズや疑問にお応えするため、3Dマップで立体的に再現した梅田の街をゲーム感覚で簡単に情報を閲覧することができる環境を構築し、昨年の阪急阪神東宝グループの誕生以来期待される「梅田の回遊性」について、いち早くオンライン上で実現してまいります。

また、運営は阪急阪神ホールディングス株式会社、10月1日発足予定のエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社、東宝株式会社の3社が共同で行い、掲載する情報については各参加施設が日々更新を行うことで、各施設におけるイベント情報やお得情報など梅田のホットな情報をタイムリーに発信し、さらには利用者のニーズや街の変化に合わせてこのサイト自身を進化させていく予定です。

なお、『うめだポータル』サイトの概要は、次のとおりです。

『うめだポータル』サイトの概要

1. 開設時期

2007年10月1日(月) 10時~

2. URL <http://umeda55.jp>

3. 参加施設

阪急阪神東宝グループが梅田エリアにおいて展開する百貨店、商業施設、ホテル、旅行代理店、ライブハウス、映画館などです。

詳細は別紙をご覧ください。

4. サイトの機能・特徴

- ・ 3D マップで立体的に梅田の街を再現し、ゲーム感覚で街を回遊して情報を閲覧していただけます。
- ・ 入手した情報を登録したマップやメッセージをお友達の携帯電話に配信する「おでかけマップ携帯配信機能」もご利用いただけます。

<ご参考> 阪急阪神東宝グループ：会社数332社7団体、売上高約1兆9千億円、
従業員数約36,000人(2006年度末現在)

【ニュースリリース配布先】近畿電鉄記者クラブ、青灯クラブ、大阪商工記者会、百貨店流通記者会

このリリースに関するお問い合わせ先

阪急阪神ホールディングス株式会社	グループ経営企画部(広報担当)	06-6373-5092
株式会社阪急百貨店	広報部	06-6367-3181
東宝株式会社	総務部広報室	03-3591-1214

<ご参考>

画面イメージ



参加施設一覧<2007年10月1日現在>

	参加施設		参加施設
1	梅田OSホテル	17	阪急かっぱ横丁
2	梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ	18	阪急交通社
3	梅田芸術劇場メインホール	19	阪急32番街
4	大阪新阪急ホテル	20	阪急三番街
5	ガーデンシティクラブ大阪	21	阪急17番街
6	ザ・リッツ・カールトン大阪	22	阪急百貨店 イングス館
7	新阪急八番街	23	阪急百貨店 大阪・うめだ本店
8	新阪急ホテルアネックス	24	阪急リテールショップ
9	DOUBLEDAY 梅田店	25	阪神梅田駅構内店
10	ディアモール大阪	26	阪神百貨店
11	D・D HOUSE	27	Be Happy! 789
12	TOHO シネマズ梅田	28	ビルボードライブ大阪
13	NU cyayamachi	29	ブックファースト梅田店
14	ハービス PLAZA / PLAZA ENT	30	HEP ナビオ
15	阪急うめだ付近飲食店	31	HEP FIVE
16	阪急うめだフラワーショップ	32	ホテル阪急インターナショナル